

幼児教育 研修講座

8月 7日(金)

受講者数 19名

(講師含む)



北海道CAPをすすめる会のメンバー



柏木 拓也 氏

(北海道特別支援センター病弱教育室長)



受講者の方々の声

- CAPの講習、とてもよかったです。
- 「発達障害」幼児段階での気づきが大切であること、期間を決め子どもの様子を見ていく事が大切であること。
- 特別支援、発達障害というのは話を聞いても分からないことがたくさんあります。
- 発達障害の理解について、他園の先生方のアドバイスを聞いて良かった。具体的な対応例や理解ができた。
- 子どものシャベルを取られた時などの実演、現場を見るようでわかりやすかった。肯定することを大切にしたい。
- 特別支援について、グループで分かれて話をした中でアイデアや考え方のヒントが見つかり、よかったです！幼保小いっしょに考えることができるのでいいと思います。保育所の先生方は特別支援について勉強されていると感じました、子どもの理解が深まりました。